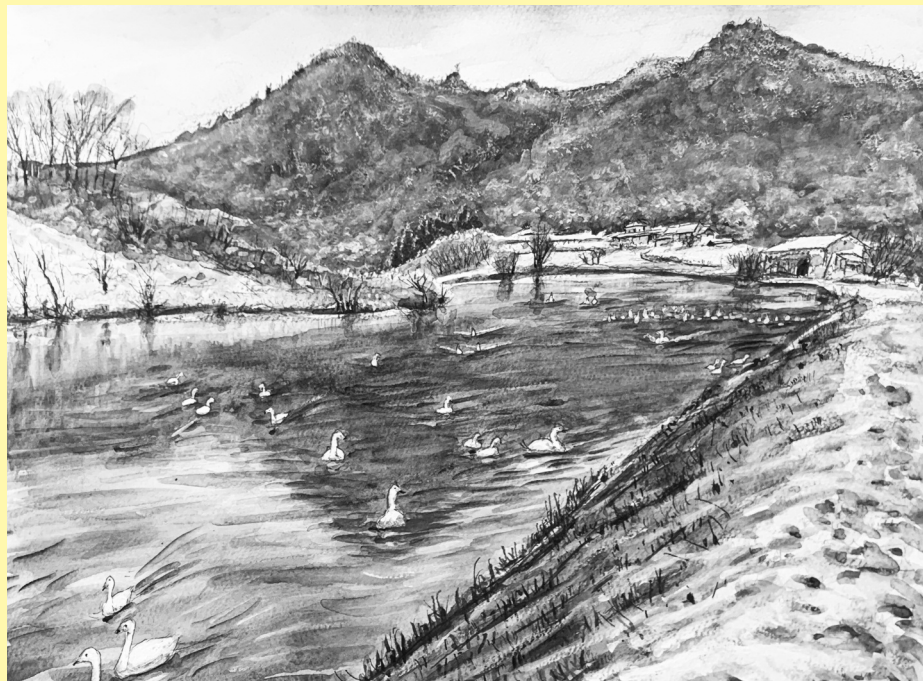


かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かみのやま

第274号 2024年2月



「上山城」からのたより 厳冬 第175便
上山城

上山温泉秋祭り『踊り山車』宝暦四年二日町の山車
小松正明

わが町再見『藤井松平』(4) 松平信将侯 5
鎌上宏

ふるさとへの便り 72 「東京上山会の芋煮会など」
武田幹雄

連載 エッセイ 19 「歌は世につれ」
橋千枝

東日本大震災での忘れられない出来事
桜井和敏

大正5年12月24日の出来事
上村昶

回想「いつも黙ってそばにいた」
大武芳子

「山内典子遺書」の謎【第6回】
板垣和男

随想 雪のない正月に(元旦)
佐藤藤三郎

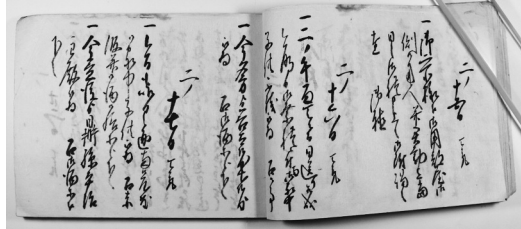
「表紙のことば」竹内敏夫：21頁 読者プレゼント当選者発表：明日のそばを語る会：23頁

「上山城」からのたより 厳冬・第175号

【常設展示室から】抽選で景品が当たる、クイズ上山城探検を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

二月最初の「午の日(うまのひ)」には、全国各地の稲荷神社で米の豊作を祈るお祭りが行われています。ちなみに、みなさんが過ごす一日一日には、古くから干支の名がついていて、現在でも市販のカレンダーには「子・丑・寅…」と干支を示す漢字が書いてあるタイプのものもあります。今度じっくり眺めて見てください。

話を「午の日」のお祭りに戻します。ではなぜ、そのようなお祭りが二月に行われるようになったのか。その理由は、まず、全国の稲荷神社の総本宮「京都伏見稲荷大社」の祭神が現在の京都稲荷山に最初に祀られたのが和銅四(七二)年二月最初の「午の日」であったこと、さらに、稲が立派に成長することを「いなり」と呼ぶこ



「弘化五戊申年従正月 大殿様大奥様御用留」
(上山市教育委員会所蔵/上山城保管)

とから、それらが掛け合わせられ、二月の「午の日」に稲荷神社で豊作を祈るお祭りが行われるようになったと言ひ伝えられています。

さて、それでは江戸時代、上山の武士たちはどのように二月の「午の日」を過ごしていたのでしょうか。上山藩士の日記(上山藩士三輪家旧蔵・上山城保管/掲載画像参照)を見ると、弘化五(一八四八年)二月の「二ノ午」(同月中の二度目の午の日)には豊作を願う祭礼を行い、さらに藩からは赤飯や酒など豪華な御膳が、藩士のみならず、その子供達に至るまで広く振舞われたとの記録を確認することができます。

おそらく、当時は米の収量が藩財政に大きな影響を与える世の中だったため、豊作を願う気持ちは、現代の我々では計り知れないほど大きなものであったと思われまふ。藩の大盤振舞いっぷりに、その願いの強さが表れているといえるでしょう。

なお、今年二月の「午の日」は十二・二十四日です。その日には赤飯やお酒など、豪華な御膳を周囲の人に振る舞ったり、または、ご自身で召し上がったたりしてみたいかがでしょうか？少しだけ上山藩士の気分が味わえるかもしれませんよ(だからといって、お酒をお子様には振る舞うのはダメですよ！)。

上山藩士は二月の「午の日」をどう過ごしていたのか

(公財)上山城郷土資料館学芸員 長南伸治

内科・循環器内科・腎臓内科・皮膚科・人工透析内科
医療法人長清会
長岡医院
NAGAOKA
院長 櫻井清陽 理事長 長岡由女
医師 長岡美里 医師 長岡迪生
内科 診療時間 / 9:00~13:00 14:30~17:30
皮膚科 診療時間 / 14:30~17:30 (火曜日・水曜日・金曜日)
休診日 / 日曜日・祝日・木曜日
上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
院長 山口寿功
診療時間: 平日9:00-12:30 14:00-18:00
水曜・土曜: 9:00-12:30
休診日: 日曜・祝日・水曜午後・土曜午後
上山市四ツ谷 1-6-35 TEL677-0050

原田眼科医院
外来受付時間
9:00~12:00 ●●●●●●
14:00~17:30 ●●●●●
木曜・土曜 12時まで / 休診日: 日曜・祝日
上山市十日町 9-2
023-672-0008

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic
診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00
PM 2:00 ~ PM 6:00
休診日 日曜・祝日・木曜
上山市元城内 3-62
672-0215

2月
上山市民俗行事
加勢鳥
日時 / 2024年2月11日 (日・祝)
10:00~15:30頃
場所 / 上山城前(祈願式) ~ 上山市内
加勢鳥に祝い水をかけて商売繁盛、五穀
豊穰、火の用心などを祈願しましょう!
上山城前では加勢鳥グッズも販売します。

(一社)上山市観光物産協会
023(672)0839
http://kaminoyama-spa.com

♥愛車に Make-upを……
钣金・塗装・車検
〜承ります〜
東北運輸局長認証工場
創業46年 **E 有限会社 遠藤ボデー**
〒999-3122 上山市仙石1121-1
TEL023-672-7185 FAX023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛
各宗・総合葬祭
(株)マルシン葬祭社
寝台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス
上山市久保手4005の10
023-672-4242
023-672-4470
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp

上山温泉秋祭り『踊り山車』

―屋台山車の記憶―

踊り山車振興会 小松正明

上山温泉秋祭り『踊り山車』

♪驚いた♪驚いた♪驚いたあ♪

〔宝暦四年二日町の山車〕

宝暦二年牡丹花を飾った上山の山車発祥から2年、二日町の山車の演題は『持統天皇の香久山』というものでした。

春過ぎて 夏来にけらし 白妙の

衣ほすてふ 天の香具山

持統天皇

古文で習った有名な歌ですが、我が家では百人一首と言えば『坊主めくり』。じじとばばと孫とでトランプやすごろくの後遊んでいます。「やったあ！お姫様」「あちゃあ！蟬丸坊主」などと、きゃあ・きゃあ言いながら、

結構ドキドキ本気で遊びます。本来の高尚な遊びから全く離れた使い方をしているも何かしらは頭に残るものです。「おっ！出た。ちはやぶる」とか「花の色は移りにけりな、小野小町」とか言いながら知識の断片を確認して喜びます。そんな中、予備知識が全くなくても白い衣が翻っている光景で初夏の爽やかな風を体いっぱいに感じているこの歌は心が洗われるようでとても気に入っています。

さて、この歌の作者『持統天皇』(645年〜702年)とはどんな人だったのでしょうか？持統天皇は38代天智天皇の第2皇女で40代天武天皇の皇后。夫天皇の亡き後、草壁皇子も28歳の若さで亡くなった為、孫の文武

天皇に継承させるための摂政的な即位だったようです。とはいえその治世は戸籍を整備し、藤原京を造営し、『飛鳥浄御原令』を制定しました。『薬師寺』を完成させて、頻繁に吉野行幸を行い、神宮式年遷宮を開始したともいわれます。ピンチヒッターの女帝としては歴史に残る目覚ましい活躍ではないでしょうか。さらに15歳の文武天皇に譲位して上皇となり、死後天皇で初めて火葬されて、天武天皇陵に合葬されたそうです。

天の香久山は奈良県橿原市に大和三山の一つで標高は152mの小高い丘の様な山です。歴史的風土保存区域、国の名勝に指定されています。天から降りてきたという伝説があ

り、『天の』と冠がきます。藤原京の東南に位置して日の昇る神聖な山を眺めて持統天皇は天照大神(女神、皇室の先祖、太陽神)に思いを馳せたと容易に想像できます。各地の山車人形では日本武尊、素戔嗚尊と並んで天照大神が多く見受けられます。皇室の祖神で日の神と仰がれ、伊勢神宮の内宮に祀られて皇室と国民崇敬の中心とされてきました。そして爽やかな初夏の一日、衣替えしたのでしょうか、真っ白な衣がひるがえって干してある後景に緑の香具山を



望んで「夏がやって来たようですね」と感じている。夫天皇が亡くなり、後継予定の子も亡くなり、孫が元服して文武天皇となり退位した女丈夫が心安らいで詠んだ歌は人間や世の中

の背景など解らずとも爽やかな風を感じる自然賛歌に満ちている。平民凡夫は『♪渚爽やか、キリンレモン』の感じでしょうか？

ん？それで場所は藤原京内裏の中だったの？香久山公園あたりまで行ったの？十二単衣だったの？立って観たの、座って観たの？結局山車人形の様子は分からずじまい。人形師たちは風流でどう折り合いをつけて制作したのでしょうか。どなたか調べてみてくれませんか？

シニアの方大歓迎！

カラオケ開放 11:00~16:00
持ち込みOK! (酒以外)
歌い放題 お一人様 ¥1,000
◇3人以上でお申し込みください。
◇駐車は「新湯無料駐車場」をご利用ください。
◇定休日：月曜日

“熱ラーメン”
おぐにのマタギ

上市市新湯2-19
サガ・ソシアルビル2F
TEL. 090-2950-2791

美咲花咲き パークング

かみのやま温泉駅東口
とても便利です!!

キッチンカー などの
出店 (短期・定期) も、
随時ご相談承ります。

☎ 673-1895 [鈴木]

こんな困りごと
ありませんか？



宝石・メガネ・時計

タニエ

上市市石崎2丁目1番33号
☎023-672-0364
携帯:080-3330-6973

わが町再見『藤井松平』④「松平信将侯」⑤「藩医宇留野春庵奔走と山村家老の裁定」

鎌上宏
(水岸山観音寺住職)

今回は、百姓衆の日頃の鬱憤うっぷんの叫びを取り上げました。生活の困窮、施政・役人の歪み、時代の進展に治政が追いついていなかった様子が如実に訴えられています。

家老から派遣された藩医宇留野春庵、納め方神尾忠右衛門、大庄屋山田藤右衛門は百姓の訴える困窮の実情に驚き呆れ、しばらく思案の後に宇留野春庵は少し小高い塚に上って大音声で「我々三人はここに使者として参上し、村々の願いを聞き届け御家老山村縫殿助に一命を惜しまず具に皆の衆の願いを言上し良いように取りはからう」と云いました。「このこと叶わない場合、三人とも皆の衆が生害して構わない。太守公（松平将信侯）は今江戸の將軍様から仰せつかった大坂加番の大役中でそれを果たさなければ藩は

取りつぶしになる。この事情を勘案して我々三人の骨折りに免じ、御上執政の決定を待つようお願い奉り候」と平伏低頭してお願いました。そして大急ぎ役所に馳せ帰り、御家老山村縫殿助、御用人初席松平善右衛門、酒井伊兵衛、大目付衆、郡奉行、諸役人が詰める前で百姓三千余が騒動に到った経緯を細かく説明し、願いの数々は昔の掟（年貢や生業なりわいのきまり）に戻していただきたき由（前号の要求）を書面に書き添え差し出しました。

この書面を月番は大目付に、大目付は御用人に、御用人は御家老山村縫殿助に差し上げ、幾度も書面を御覧になった御家老は「この度の強訴は常ならぬ騒動、江戸表にても評議で相済まない事態、代々松平家の執権職として政道を蒙る上ははずかたに知らせるに及ば

ず、郷民の願いの条々聞き届け解決しなければならぬ、御用部屋衆の一同承知せられよ」と発し、郡方三奉行、そして藩医宇留野春庵、納め方神尾忠右衛門と特別列座させた大目付に向かって指示を出しました。

三人は、早速見る目原に馳せ戻って大勢の郷民が待つところに分け入り「各々のお願いを御家老様に申し上げたところ早速条々のお達しがあつた、御書き付けを読み上げるので有り難く承知致すべく候」と大音声で読み上げました。

覚
一、（年貢）金納年々相応の値段で収納致すべきこと、二、（年貢の頭巾隠し）御免定お引き渡しへの通り取り計らうこと、三、津留（交易止）九月より三月までのこと、一、菅御家中寺社へお買い上

げ停止のこと、一、御作事へ済み物（萱・木材）参着次第受け取ること、一、駒頭役人（馬改役人）御停止に取りはからうこと、二、山方役（山管理役人）の儀皆御取り上げ（改易）になられ候こと、一、（農民が採った）松木下枝根松下々まで下され候こと、一、津留（交易検査）道掃除諸奉公人、庄屋へ立ち入るまじきこと、一、炭薪高値の折りは他所より留めること無用のこと、一、町方役馬（伝馬常備）三拾疋以上のこと、一、宗旨（改め）方帳面村々手前にて認め候こと、一、未進（郷夫の賦課未納）奉公人国勤め五俵、江戸勤め拾俵のこと、一、濟物（上納）萱これまで



注）絵図は「見る目原騒動」に関係ありません。

九尺三寸繩以後六尺三寸繩のこと、一、御切米（奉公人の三季支給の俸禄米）等お買い上げあるまじきこと、右十五ヶ条の趣惣郷中おもむきとうちゆう（全村百姓衆）の願い上げ赦免しやめんせしむる也。延享四卯（一七四七）

年五月十六日 三奉行衆判、（国家老）山村縫殿助判。庄屋、組頭、惣百姓へ。外に金三百両、米千百俵の御書き付け一通、町方穀屋へ下直米の御書き付け一通、都合御書き付け三通なり。以上が、惣郷中の実態を汲み取って裁定を下した国家老山村縫殿助の体制改めのお達しでした。参考文献…もっぱら「奥海道五巴」⑭⑮を参照。その他「上山市史」、「上山三家見聞日記」⑰、「上山間見聞随筆」⑱⑲を参照しました。

蟹仙洞 代州道人

開館 9:00~15:30
火・水・木曜日休館

年末年始休館
12月29日~1月5日

上山市矢来4丁目 023-672-0155

斎藤茂吉記念歌集第50集作品募集
投稿締切:2024/3/1

特別展 写真と絵画で観る斎藤茂吉
2024/3/31まで

第57回茂吉忌合同歌会
開催:2024/2/25(日) ※聴講可

※各詳細はお問合せください
休館:水曜日

斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

体験教室
「段ボール兜・甲冑作り」

■日時 2月24日(土)
10:00~13:30~

■定員 午前・午後の部 各10名

■料金 上山城入館料+参加費 (500円~)

★申し込み・会場
お問合せ・お申し込み

上山城
上山市元城内 023-673-3660

◆連載◆ふるさとへの便り 第七十二回

武田 幹雄
(上山出身・千葉市在住)

正月、一冊の本を読んだ。「落ち穂の詩うそをついたこと」(鈴木久著 編集・発行 落ち穂の会)の追補版。昨秋、東京上山会の芋煮会が四年ぶりに開かれた。清野能昭新会長の初仕事。初めての公式行事は東京・御徒町の「清龍」に百二十名の参加者を集め賑やかに行われた。上山からも山本市長をはじめお歴々が顔を見せ、久しぶりに山形弁の無礼講。山形の食材ばかりの芋煮に舌鼓を打ったのだ。その折、鈴木さんからそつと手渡された本である。〓写真は芋煮会の鈴木さん。右は山本幸靖市長〓

詩、随想、小品などを収めた私家本。とても興味深かった。奥付を見る。昭和二十二年生まれ。上中を卒業後上京。都立足立高校定時制を卒業



している。読み始めると次々に著者の心象や風景が見えてくる。同じ町に暮らした、同じ世代の回想、クロニクル。昭和の上山が目につかぶ。本のタイトル「うそをついたこと」は鈴木さんが小学校三年生の時のことだ。

久くんは駒を持っていなかった。ほとんどの友達も持っているのに。どうしても欲しい。そこで一計を案じた。学校の教材を買うのだからそうそつと、駒を二十円を手にした。だが、本当に教材を買いお金が必要になった。久くんは悩んだ末に母にお金を返し、自分で駒を作るが、小刀で指を切ってしまう。母は血が出た指を水で洗い、その指を口に含んで止血をし、言うのだった。「うそつからばちが当たったんだ」と。母は

何でもお見通し。うそをつかないことを心に誓った。

鈴木さんはこの本を会社への行き帰りの電車の中で書いた。大都会に一人、放り出された青年の寂しさ、心細さを埋めていたのかもしれない。家から送られて来る荷物は山形新聞に包まれている。新聞のしわを丁寧にして矢来橋のこと、友達のこと、家族のこと、母を思った。「毎朝お天道様の手を合わせ、夕方は西の空に向かって感謝の気持ちを伝える」母。昨年。郷土史家で斎藤茂吉文化

賞受賞者、後藤嘉一のふるさと写真集に出合った。ひよんなことだった。

NHKの「鶴瓶の家族に乾杯」が二週にわたって上山が舞台になった。グループラインで、あの喫茶店はどこだ、旅館はどこだと盛り上がり、原田春樹君が山形交通のバスが走る矢来橋、上小での運動会の写真を載せた。昭和三十年代へのタイムスリップ。すると遠藤理君も後藤嘉一の写真集を所有していることが分かり、ジ&パバでの忘年会、皆でしげしげと眺めたのだった。原田、遠藤両君は、故郷を忘れるなど両親から譲り受けた。そんなことも手伝って本を

読んだから、懐かしさがこみ上げる。

上野駅のこと。東北からの長距離列車は当時、十六番線に入線した。だいいこんの漬物樽一つ持って寒い朝、上野駅に着いた母。嫁いだ娘に手渡すと、冬の支度があるからと、そのまま帰りの列車に乗るといふ。夜汽車に揺られて疲れたらうに。改札を出れば話したいことは山ほどあるが、共稼ぎの娘に負担はかけたくないという気遣い―鈴木さんは上野駅の一番組、十六番線の悲喜こもごもに限りない愛着を覚えるのだという。

【写経会】：毎月第4土曜日9時から
【ご詠歌会】：毎月第1水曜日1時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山慈眼院 **観音寺**
山形県上市十日町9-29 電話023-672-1421

**吉井内科胃腸科
クリニック**

診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 - 12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長 **吉井 英一**
023-673-7515
上市市金生東一丁目10-15

**成人・入学前撮り
キャンペーン!**

2月撮影1,000円

合計金額より割引中!

高橋写真館
SINCE 1888 TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00~18:00(日祭日17:00)
mail: info@takahashi-photo.net
上市市十日町8-5 定休日:火曜日

連載随筆 ⑩ 歌は世につれ

橋 千枝
(エッセイスト)

少し古い話になるが、書いているのは年明け早々なのでご容赦を。毎年の紅白歌合戦は、年一回だけ見る歌番組。おばさんは録画して、その一年間に流った曲のおさらいの場としている。ほうほう、ふむふむ、これが〇〇というやつか、と世間で話題になっているあれやこれやを「学習」する。別に世間で流行っているものを知らなくとも充分に生きて行けるのだが、一般教養として知識をインプットするって感じ。

今回は某タレント事務所の性加害事件の余波で、例年以上に騒然とした印象だった。しかしそのせいで昭和のヒット曲もいろいろとあって、しみじみと聞き惚れてしまった。父母がいつも「懐かしのメロデー」という歌番組を見ていた頃を思い出し、私もつい

に懐メロを聞く世代になったかと感慨深かった。

令和になってから、いきなり昭和は



遠くなりにはけりというような雰囲気になった。歴史の中に組み込まれたというか。昭和の歌謡曲は、どこに行っても流れていて、知らず知らずのうちに歌詞も全部覚えて、どの世代の誰もが口ずさめた。歌詞の言葉づかいもわかりやすかったし、内容も感情移入できるものだった。

伊藤蘭の歌は、まさに昭和の象徴。親衛隊のジイサン（失礼）たちが「蘭ちゃん！」とかけ声をかける姿には、しみじみと過ぎ去った青春を思い出し、微笑ましいものを感じた。皆さん、がんばって生きて来たのね、という同士感。山あり谷ありの人生を過ぎて、今があるのだ。こういうことをしていれば、孤独に陥って拡大自殺をしたり、やけになって車で役所に突っ込んだりしな

いんだよな。何もかも他が悪いと、自分で責任を取る覚悟のない人間は、人生の愉しみ方を覚えないままに歳を重ねてしまうのだろう。寺尾聰とバンドのジイサン（またまた失礼）たちの楽しい姿も良かった。ベテランだからこそ安心してきる立ち振る舞い。クイーン+アダム・ランバートに至っては、もはや別次元。前半後半で世代別の紅白をやれば視聴率も上がるだろうにね。Adoという歌手のデビュー曲は、使う言葉は行儀の良いものではなかったけど、歌詞の内容には共感す

るものがあつた。今回、初めて歌う場面を見て、これはすごいものが出て来たなという印象。概念や時代を交える才能って、こういうものなのかもね。そもそも何をどう歌おうが勝手だし、皆に歌ってもらおうなんて思っていないのかもしれない。画面に字幕が出なければ呪文のようで何を言っているのかも理解できないし、歌えと言われて歌えるものでもない。歌唱を披露するというより、自分の中にある感覚を歌にしている一つの芸術活動なのだろう。何を言っているのかわからなくとも、聴い

て耳に心地良ければ、また聴きたいと思う外国語の曲のようだ。今は歌なのか踊りなのかわからないようなグループも多い。同じような顔の「やろこへなこ」が歌い踊る姿を見ても、歌詞の内容は薄っぺらいし、句読点がめちゃくちゃで理解できない曲も多い。しかしOfficial髭男dismの歌と歌唱力は胸に響いたな。こういう「何を言っているのか」、歌詞も伝えたい内容も明快な正統派の曲の方が、やっぱり昭和のおばさんは安心するかも。

ちよっぴりゴージャス

ソフィア
SOPHIA
tel&fax. 023-673-0517
上山市南町2-7

泡エステで10歳若返りませんか！

ムース♡デコ

- ♡ニキビ・吹き出物
- ♡美白・リフトアップ
- ♡シミ・小じわ♡手の荒れ
- ♡毛穴の黒ずみ
- ♡アトピーなど

特許取得
原点に戻った新発想
他店にはないメニュー！

アライ美容院
ご予約:673-3002

手打そば たから亭

上山市金生東二丁目
023・673・3103

東日本大震災での忘れられない出来事

桜井和敏
(山形市在住・上市市出身)

海水浴キャンプでの災難から 助けていただいたご恩返し

令和6年1月1日16時10分、スマホから緊急速報を知らせるけたたましい緊急地震速報が鳴りだした。その約10秒後に家が揺れました。NHKテレビでは女性アナウンサーが声を囁らして大津波警報を何度も発していました。元旦早々日本中が大騒ぎとなり、連日連夜ニュースが流れています。被害状況の全容がいまだ不明ですが、令和の歴史に残る大惨事となることでしょう。この災難の犠牲者に対し心から哀悼の意を表します。

私が高校2年生の夏休み時、知人からの勧めにより、友人たち4人と宮城県鳴瀬町野蒜(現・東松島市)に海水浴に出かけ、2泊3日のキャンプを行いました。名に負うほど賑わう海水浴場ですが、そ

う混み合う程でもなく2日間は十分に楽しみ、翌日は帰る予定でした。しかし、その日の夕方から天気が急変し大時化と豹変したのです。炊事もできずテントを押さえながらガタガタ震えていました。そうしたら付近にお住いの前見さんという中年のおじさんがやってきて、『お前たちはどこから来たの？このままテントに居ると海に流されてしまうぞ』と救いの手を差し伸べ、『取りあえず家に来て避難しなさい』と指示されました。前見さん宅は6人家族でしたが、子ども3人を近所の親戚に預け、その晩私たち4人は前見さん宅にお世話になったのです。『地獄に仏』とはこう言うことか。見ず知らずの少年たちを世話して頂いた事は一生忘れることができない思い出になりました。

方を中心に未曾有の大惨事に遭いました。ニュースによると東松島市野蒜地区は壊滅状態と知ると居ても立ってもいられず、前見さん家族が心配でたまりません。数日するとPCのネット情報で生存者情報が表示され、前見さんの親族の方の名前を発見したのです。しかしどこに避難しているかは皆目分らないのです。3月30日、取りあえず車いっばいの支援物資を詰め込んで東松島市へと向かいました。仙台市内を過ぎると道路に亀裂が至る所に見られます。行く道すがら被災箇所が目に入り倒壊した家々の惨状に固唾を呑みながら、東松島市役所に到着しました。もう大混雑で行方不明者の問い合わせで、職員たちははてなで舞いの状態で対応してました。野蒜地区の集会所や公民館やお寺に避難者がいるとの事で、車が入れる所まで行きますが、瓦礫や金属などが散乱しているので

タイヤがパンクする危険性があります。大勢集まっている5、6個所を回りました。受付係の人は分厚い名簿をめくりながら訪問者に対応しています。何処もかしこもゴミや魚が腐った匂い、家屋内は便所の臭いで充満しています。人々はそういう所で惨めな生活を強いられています。マスコミではまず人命救助そして飲料水や食料不足の件を報道しますが、し尿処理の困難さは現地を見た人でないと理解できないと思います。そろそろ夕方帰宅が気になりました。もし、目当ての方が見つからなければ、何処へでもいいから支援物資を全部置いて帰ろう

と思った時、ある人が『鳴瀬第一中学校へ行ってみたら？そこにもたくさん避難者がいる筈よ』と案内されるままに行きました。千載一遇のチャンスか！幸運にも受付でやつと確認でき、鈴木(旧姓前見)さん家族と会うことができました。ストープもない狭い教室に10数人が身を寄せ合って生活しておりました。持参した救援物資を無事手渡すことができたのです。事情などを十分に聞く暇もなくその



上) 前見さんご夫婦
下) 東松島市の倒壊家屋。

場所を後にしました。帰りの車目的が達成した嬉しさと、あの信じられない惨状が目焼き付いて男泣きしながら帰宅しました。

いも煮
2~3人前
(6コ入り)
¥6,600 (税込)

地元「上山」のお土産に!!

丸松物産株式会社
山形工場 上市市新北浦3番地
TEL.023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分

イビサ 023-673-3034
営業時間 11:30~21:00 定休 木曜日
(日・祝) 11:30~21:00 (祝除く)

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば

石臼挽きそば

みつひろ

上市市新湯6-34
TEL.672-3815

大正5年12月24日の出来事

上村 昶
(郷土史愛好家)

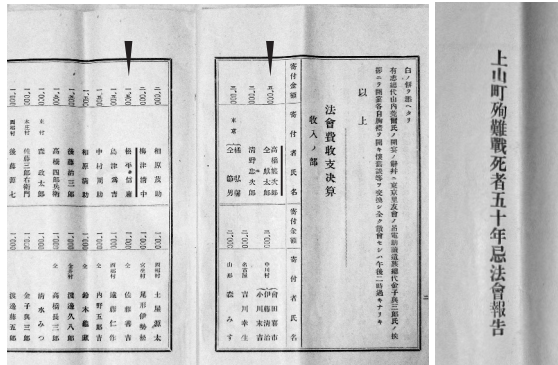
大正5(1916)年12月24日、上山小学校雨天体操場において、「上山町殉難戦死者五十年忌法會」ならびに遺品の展示会が盛大に行なわれた。

その法要が行われた50年前の12月24日といえば、いわずもがな慶応3年(1867)「薩摩藩邸焼き討ち事件」が起きた日である。つまりその式典は幕末の戦乱Ⅱ戊辰戦争における上山藩の犠牲者を追悼するものであった。

180名に及ぶ参列者名簿が上山城郷土資料館に収蔵されており、だいぶ前になるが閲覧と撮影を許していた(中段写真参照)。

それを見てまず感じたのは、幕藩体制が崩壊し、50年を経過した社会の明らかかな構造変化であった。版籍奉還以

前は、旧藩士たちのヒエラルキーが歴然と表現されるしかなかったこの種の名簿(当時は分限帳)だが、大正5年の時



「上山町殉難戦死者五十年忌法會報告」上山城郷土資料館所蔵

点ではそれがほぼ解体し、実業人・政界人の台頭がめざましかったことが歴然と見てとれるのである。

一例を挙げてみよう。

「法會費収支決算」に記載されている「収入の部(香典)」の筆頭は「5,000円 高橋熊次郎」とある。ご存知の通り氏は福島から上山の高橋家に婿入りし「高橋農園」を創業。それで財を成し政界に転進、町会、県会を経て、国会の衆議院議員時代には大養毅内閣の外務参与官や立憲政友会総務などを歴任している。戦後公職追放となったが、昭和25(1950)解除となり、市制が施行された昭和29(1954)年10月、初代上山市長となった人物である。

逆にあまりにも象徴的なのは、廃藩

置県前まで上山藩主であった「松平信庸」はなんと1,500円で9番目に記されているのである。香典の額が全てを表現する訳ではないとしても、旧藩主の格付けがこのような状態であるとき、藩士たちの立ち位置が如何なるものであったか、推して知るべしである。

再起を果たした旧藩士の継嗣たちの名も散見されるが、かつての分限帳の格付けとはもはや無縁である。上山にとどまった者たちはもちろん、身分も扶持(給料)も同時に失った多くの旧藩士

たちは新たな職や活路を求め、東京や仙台に移り住み、家の再興を図るべく東奔西走していた労苦は並大抵ではなかったろうと推察される。

一方では、それまで社会の前面に出ることを抑えられていた人々が、新しい世の在りように夢や希望を見出し、精力的に活動を開始した活気も、傾向としてその人名簿の記録から伺える。これは歴史的な変化として、身分固定の無化が少しずつ進み、流動化現象のなかでの平準化過程であり、上山において

も封建遺制が徐々にではあるが消失して行く状況を結構如実に反映した資料として読めるのだ。このような資料が読まれることなくまだまだ相当数眠っていると考えると、上山城郷土資料館はまさに「歴史資料の宝庫」である。

さらに、これら膨大な資料の翻刻を他の仕事をこなしながら実践している学芸員の仕事の重要性ときつさは計り知れない。また、「上山城収蔵資料品目録」の刊行も、資料利用者にとってはこの上なくありがたい事業なのである。

◆おかげさまで売れています！

ゆるゆるシリーズ
「猫の手マドレーヌ」
「わんわんドーナツ」
「しっぽフィナンシェ」

十三屋本店
上山城登り口西六七一〇一六九

協賛していただける
スポンサー様を募集
しております。

文化的に潤いのある故郷
づくりに、少しでも寄与出来
たらという願いをこめて、
2001年5月号より発行し
続けております。
ご協賛頂けたら幸甚です。

ご連絡は
電話 090-3363-5978
FAX. 023-673-2023迄

まちcafe2011

とんとん焼き
チーズ入りとんとん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種

営業時間 11:00~
場所 荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい
NPO法人 上山まちづくり塾

いつも黙ってそばにいた

大武芳子
(上山市出身)

大切な事は必ず二人で行なっていた。暗黙の了解で同時に行動していたのだ。だから、その場面に「母さんはいなかった」と言うのは、母である私は記憶に残っていないだけである。子ども三人を連れ、娘を福島駅まで迎えに行った時でもある(三十年も前のこと)。勸は飛び出すように停車している列車に乗り込んだ。もちろん、その後私も。しかし、娘はお母さんは来なかったと言うのである。入口の席のうしろに、赤ん坊を背負い娘は立っていた。行動力のある娘は三人の子どもと共に家出したのである。このことを話したら「あの時はお父さんだけだったよね」と娘は言ったのである。

勸だけしか見えていない。私がどんなに心配したか。でもご主人がすぐに迎えに来てくれた。勸は泣き叫ぶような場面になると姿を消している事が私にはわかってきた。義妹が亡くなった時がそうであった。義母が入院している病院の三階の窓から義妹は空に舞った。正月であり、嫁を迎えにくるのは暗くなつてからということであり、私が一人で夕焼けの空がだんだん溶けていくのを眺めて、冷たくなつた義妹と二人きりで過ごした。

のせいであるとおの世で義父に報告しているでしょう。私は学びました。長生きしたい人は、三人以上のお医者さんにかかるべきです。三人のうちお二人の診断の結果を信じるべきです。勸さんの場合は二人目のお医者さんが、直接県立病院に電話をして下さつて、その日のうちに入院するようになりました。だから、七ヶ月生きていられたのだと感謝しています。

八十五歳で一人では辛いです。私には家族がおります。娘が私の二食をきちんと作ってくれます。娘が保育士をしているので朝は早番だと七時半には家を出ます。それなのに私は家事をいっさいやらないうです。これではないかとわかつてはいるのですが勸さんがお星様になつてからの二年間の記憶が無かつたのです。

髪がのび、結婚してから掛かり付け美容室「若竹」さん

山形県知事許可「高度管理医療機器
等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラズミンモライト。



デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴
貸出”中!

耳あな型
片耳価格
138,000円

ポリウム 148,000円(片耳・非課税)
コントロール付 248,000円(両耳・非課税)

計測
メカ
室
補聴器

エフパルク
F. parco 佐藤

〒999-3143 上山市二日町9-1(矢来橋ギワ)
TEL.023-672-0207

いなげ花店



上山市矢来一丁目3-18
(かみのやま温泉駅前)

駅前本店 TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店 TEL.673-1343

くだものうつわ

各種ご贈答にも最適



上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

きつと、今だから八十六歳になつて勸はどこかで泣いていたに違いないと思われて来るのである。なんて鈍い女なんだろう…：我ながら情けない。

勸はリンパ腺に癌が転移し、七ヶ月の入院のあと死亡した。なぜリンパ腺に転移するまで私は気がつかなかったのだと、悔やまれて悔やまれてしかたがない。勸の父親は東根温泉を掘り当て、その時代にはなかつたスーパーマーケットを作ろうとした人だった。そして百一才まで生きた男だった。八十三才で死去した息子は、規格外の妻



挿画：村上百花

に行き「坊さんのようにして下さい」とお願いしました。美人の美容師さんは目を丸くして一瞬息を止めました。…ことばを選んでるようでした。

「最初からツルツルにすると、風邪を引き易くなるので、短くしてあげます」ということでツルツル頭にはなれませんでした。きつとツルツル頭にしてから浄光寺に出かけ、涙を流していたら…：みんなに迷惑をかけていたことでしょう。

宗教とは、だれでも心の支えが必要になるからあるのでしょう。自分ではどうにもならないことがあつた時、それでも生き抜いていくために。そんな時、突然に中学校時代の教え子から電話がきました。

「芳子先生ですかー!!」

それは、岡嶋乃理子さんからのものでした。

「山内典子遺書」の謎【第六回】

板垣和男
(文芸愛好家・上山在住)

承前

ここで、上山図書館について、渋谷光雄著「上山郷土史」市史資料12、124頁から一部転用する。

(3) 上山図書館

「明治40年8月、上山小学校当時、金子文庫の創立を思ひ立ち、山内莞爾・毛利重家・河合孝朔等と謀り、上山小学校同窓会の協賛を得て寄附金を募り、新刊図書を購入する計画を立て、毛利重家、神保助治等熱心奔走の労をとる。明治42年2月紀元節に開館した。書籍三百部、三千冊あった。その後、郡費より経費を支出して郡宮に移り、郡長の管理に属し、郡制廃止直後、郡より図書全部を上山町に無償譲与をなし、上山図書館と命名し、大正12年(1923)4月1日開館した。

古文書は、旧士の共有で、これを館に寄託したのである。山内莞爾は終始斡旋の労をとり、本館に対しては、多大の功労がある。」このときに、典子遺書は上山図書館へ寄託されたと考えらる。

これも、この遺書のゆくへとして謎である。

※松平信庸遺品の寄贈

大正7年3月5日に信庸逝去。父の遺品を整理した長男信恭が、この6月に貴重な写真一葉を上山小学校に寄贈、当時の校長は中村能好。写真は、明治35年6月3日に東京芝公園内の紅葉館で行われた祝賀会記念に参列し旧上山藩主松平信庸が写っていた写真である。徳川慶喜が公爵を受爵したことで徳川一門と旧譜代大名の当主たちが、慶喜を囲む席を設けた祝賀会であった。この写真の裏に、次のように自書されている。「明治37年(明治35年の誤り)東京市芝公園紅葉館に於て写す父遺物トシテ大正7年6月寄贈ス」大正7年3月5日 故従三位松平信庸逝去 長男松平信恭 上山小学校御中

※上山図書館は、上山小学校図書室内に併置されていた。図書本の整理をして図書利用の便を図るように図書館教育に多大な功績を残した教員が大浦米蔵である。

上山小学校に勤務したのは、大正の初めから昭和8年まで21年間。大正12年南村山郡立図書館を、上山小学校に保管することになる。図書館担当となった大浦米蔵は神保助治とともに、図書管理の台帳作成を行い、町図書と学校図書の区分した台帳を作成している。この功績により、昭和37年上山小学校創立70周年記念事業として、教育功労者を表彰している。(上山小学校百周年記念誌) 功労者の経額写真が、鉄筋コンクリート校舎が完成した図書室に、長い間掲げられていた。いつ写真額が取り外されたのかは、知る人はいない。その写真を校舎内探してみたが、見当たらなかった。その校舎も木造新築校舎に代わってしまった。

このような経過により、山内典子遺書は市立上山図書館蔵、上山城郷土資料館寄託となっている。

遺書は、毛利某娘から旧士のどなたか、または信庸に返還されてから学校に託されていたのだろうか。

この徳川慶喜を囲む宗家徳川家達はじめ徳川昭武など、そうそうたる旧大名82名が顔を揃えている。

この貴重な写真が上山小学校の大規模改修後の平成23年(2011)に、元音楽室が大規模改修後、図書室になっていった。図書室入り口奥の壁奥の小さな物置室から池野仁校長が発見した。その後、市教育委員会との話し合いにより、この貴重な写真も上山小学校蔵・上山城郷土博物館寄託となっている。

この写真は裏書にあるように、大正6年に松平信庸遺品から典子遺書が見つかったとも推察される。

そのとき、上山小学校へ記念写真といっしょに寄贈していたのかも知れない。上山小学校蔵になっているからことから寄贈と考えられるが学校沿革誌等への記述はなく、これも謎である。

大切な家族の一員
だったペットの
供養をいたします



納骨供養料
15,000円 (納骨料・供養料)

葬儀のご相談も
承ります

※毎年9月の動物愛護
週間中の土・日に
供養会を行います

ほうらい いん
蓬菜院
上市市小穴42番地
TEL 023-673-2909

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作

有限会社
山上企画
〒999-3122 上市市仙石1263番地5号
TEL. (023) 673-1114 FAX. (023) 673-1115
有限会社
大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字砂右衛門橋 3-162
TEL. (022) 345-5378 FAX. (022) 345-5378

雪のない正月に（元旦）

佐藤 藤三郎
（著述業 農業）

今年は何もない正月（元旦）だった。何年前にもこのようなことがあったが、積雪は山里に居る者にとっては大変な暮しの重荷なのである。しかし、思えば戦中の頃、つまり私が子どものときなどは雪が多く積もらないと困るのだった。

山から材木を搬出するのに雪で道を造り、その道を櫓に材木を積んで人力で搬出するのだったからである。しかも小学生であったのに、それを行ない小遣い稼ぎをしたものである。が、老輩の身になり老婆と二人だけの暮らしになると冬は雪のことがいちばんの心配になる、屋根の雪を二度も下ろさなければならぬときがあるからだ。それは危険な作業だから必ず二人以上の人でやれとか腰縄をつけて、などとテレビで盛んに注意を報じてくれるが米寿の身になれば屋根に上ることだけでも危険だし、苦勞なのでだれか人を頼んで、思っても村中がみんな高齢者であって頼める人がいないばかりか、もしもな事があったなら大変なことになるので、易々と声をかける事も難しい。

「正月」にはその重みがなくてよかったばかりではなく嬉しい事があった。それは年始のあいさつが賀状ではなくて

お三方から電話でのそれがあったことだ。手が痺れるようになって文字を書くのが億劫になったとか、直接声を聞いてほろが心がよく通じるので、とかというのだった。そう言われてみれば「なるほど」と思った。さらにまた様々な近況を話してくれるので、月並みな葉書のことばよりよいので、と言われ、私もそのような思いをした。

しかしそれにしても高齢になると口でことばを吐くことよりも文字を書くのが億劫になるのは他人事ではなくてわが身のことであることが胸に沁み入った。億劫であるだけでなく下手くそで読みづらくなったり、誤字や脱字も多うにしたら、と教えてくれた。それでそれを手に入れた。が、それも無駄に終わった。「愛」という文字をたたこうと頭で思っても指に伝わる時間が長くかかり、指が動かず、鉛筆で書くよりも遅くなるのである。とりわけ私はもともと機械類の操作が格別に苦手なので、なかなかそれが身につかなくて、慣れようと一心に頑張るが、すると頭が痛くなったりして駄目になるので、それをやるのを諦めた。

手早くパソコンのキーをたたいている人を見てみると私

は羨ましくなるが、それが出来ないのだから鉛筆を握るしかない。それでも文字を書けば頭の運動になるのではないかと思つて原稿用紙に向かっている。だが、文字は頭の具合をよく表わすものだと昨今つくづく思う。しかもそれは私だけではなくて、著名な大学の先生ですらそのようになることがあったことが思い浮んだ。

その先生、退職されてから「ボケ防止」とか、そんなタイトルルの冊子をつくっておられ、私にもそれを送ってくださいました。しかしそのときには「防止」ではなく「進まないために」といったものだった。それが書かれておられる文字によく現れていた。そうでありながらも私にあることについての共同研究をしようと盛んに呼びかけてくるのだった。しかし残念ながらそれを実行しないうちに音信が跡絶えてしまつて故人になった。

それを見つづ私は「老いと文字」というものについてつく

づく思いを募るようになった。自分の文字をみてさらにそれを強く感じている。

もう一人、それは自分の父親の事である。父親はわが家に婿養子に來たのだが、百姓の家に生まれ育ったのだが、それにしては字が上手であつて、部落会などの書き役を担っていた。その父親が実家の姪が一人息子を亡くした時に出した慰めの手紙をその姪が私に見せてくれた。そしてそれを見つづ二人で泣いた。しかしその手紙の文字は若き日の父の文字ではなかった。曲がったり横にズレたり、誤字や脱字はなかったが、判読するのに時間を要するような文字になっていた。

父の命はそれから長くなかつた。今年の正月のあいさつに高齢のお三方から電話での年始のことばを戴いてそんな父親のことが頭に沁みた。私はもう米寿。今年の正月には父よりも八年長く生きた正月である。

「白鳥の飛来する沼」(山形市長倉 隔場) 2024. 2

上山市内を流れる須川上流のスカイタワー付近では毎年白鳥が観られた。ところがどうしたわけかこの冬は姿をみせない。どこか近辺に居場所を変えたのか？ どなたか知っていたら教えて欲しい。また、何故なのかも。

そこで久保手地区に近い沼にも飛来するので、五回ほど通つ

てスケッチしてきました。野生なのに意外と人懐こくて、遠くにも人影を認めると傍まで寄つて来るのでじっくり観られます。北方から遠い距離を毎年飛んでくるなんてすごいですよね。

（お知らせ） 次の所でカラーの次の所でカラーの絵を見られます。
お城のかかし茶屋・駅観光案内所光案内所

上山市観光課 〇三(六七)一〇一一
 上山市観光協会の 〇三(六七)〇八三九
 かみのやま温泉旅館の 〇三(六七)一四五六
 上山市図書館 〇三(六七)〇八五〇

上山城郷土資料館 〇三(六七)三六六〇
 JRかみのやま温泉駅 〇五〇(〇)一六〇〇
 蔵王坊平観光協議会 〇三(六七)二二一一
 蔵王猿倉観光協議会 〇三(六七)二二一一

山交ハイヤー 〇三(六七)一六六一
 観光タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山タクシー 〇三(六七)一三三三
 上山レンタカー 〇三(六七)四一九〇

かみのやま温泉駅東口

蟹仙洞 ●

1F 美容室 シュシュ ●

2F 成蹊学習塾 ●

●ゲオ

●ツルハ ●

抗がん剤治療でお悩みのあなたへ

医療用ウィッグの購入支援及び助成金が受けられます。

美容室 シュシュ Chou Chou

<http://chouchou6736030.blog.fc2.com>

上山市矢来4-8-1 ☎673-6030

いさなかくて、大さなわ

ラベルパワー SHINWA LABEL

進和ラベル印刷 株式会社

〒999-3104 上山市蔵王の森10番地
TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

おじいちゃんとおばあちゃん

上山中学校昭和40年度卒業
上山小学校昭和37年度卒業

さて、誰でしょう？
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひ来店ください。

栗川稲荷神社

上山市松山一―五二鎮座
社務所 ☎〇三(六七)三三三〇

御祭神 稲倉魂命
元旦祭 一月一日
例大祭 四月二十三日
月例祭 二十三日

由緒沿革
栗川稲荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に県内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第274号 発行日 2024年2月1日

編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会
〒999-3145 上山市河崎2-4-23 ☎090-3363-5978 FAX.023-673-2023

発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故木村蔵六 編集協力/鎌上宏

応募者多数のため抽選させていただきました。

お年玉プレゼント当選おめでとうございます

中野 尚(東京都) 渡邊 彩(金瓶) 笹原あき子(旭町)
 石山 いち(宮脇) 清水 道子(成沢西) 高橋 一弘(高島町)
 高橋 幸子(南町) 横尾かおり(南町) 玉宮 武彦(十日町)
 木村ひろ子(多賀城市) 佐藤 恭一(二日町) 齋野 敦子(鶴脛町)
 須藤 信子(山形市) 高野いづみ(成沢西) 井上 修一(久保手)
 坂野 郁子(鶴脛町) 山口 眞一(北町) 中沢まゆみ(十日町)
 伊香 洋子(北町) 荒木 隆俊(寒河江市) 一敬称略一

お食事券は各店舗より発送いたします。

明日のそばを語る会

みそのそばや 上山市石崎 1-4-19 TEL.609-9115
そば処 一休 上山市鶴脛町 2-12-5 TEL.672-2062
そば処 さかえや 上山市十日町 10-28 TEL.672-0889
湯養庵 味津肥廬 上山市新湯 6-34 TEL.672-3815

メンマの名付け親

丸松物産株式会社

山形工場 山形県上山市新北浦3番地 TEL:023-673-5511
 東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611
<http://www.marumatsu-mb.co.jp>

こんにやく懐石膳

お客様の接待、ご会合等にもご利用ください。



各種ギフト・お土産品もごさいます

(発送も承っております)

楠下宿



株式会社

丹野こんにやく
こんにやく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351

〒999-3225 山形県上市市榑下1233-2

TEL (023) 674-2351

FAX (023) 674-2515

<http://www.tannokonyaku.co.jp>

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

時代屋

☎ (023) 672-2451

<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名荘

MEIGETUSOU

〒999-3242 上市市葉山5-50

TEL.023-672-0330 (代表)

フリーダイヤル0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙漢園月岡ホテル

〒999-3141 山形県上市市新湯1-33

TEL.023-672-1212(代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295

FAX 023-672-0425

ホームページ <http://www.hashimotoya.com>